

広報五城目

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
電話 (018876) 代 2100番

印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
毎月 1日・15日 発行 郵便番号 018-17

広報を知人に送ろう
 「広報五城目」は町内の行事や町政のお知らせ、郷土の歴史、みなさんからの要望、質問など幅広い内容で発行しております。この広報紙を、町外にいるみなさんの子どもや知人に送つてみませんか、故郷のたよりとしてきっと喜んでいただけます。
 町では、みなさんにつれて発送の仕事をおこないます。送りたい人の住所、氏名を書いて総務課までお申し込みください。

・秋田県五城目町・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙



五城目町観光展から

晚秋の森山

12月のおもな行事

	高 場	高 場	場 場	場 場	場 場	場 場	中 場	小 場
	後	前	後	前	後	後	後	後
5日 従業員表彰式 (商工会)	1,30							
6日 全町卓球大会	8,00							
7日 農業関係賞状授与式	1,30							
8日 年金委員総会	1,00							
9日 五城目保健所運営協議会	1,00							
9日 消防幹部会	2,00							
10日 選管委員会	1,00							
15日 校長会及教委合同協議会	10,00							
16日 国保協議会	1,30							
19日 スポーツ少年団クリスマス大会	1,00							

町内の道路ばたのあき地に、ご
みが山と捨てられていましたが、
隣り組の人たちが出て、きれいに
清掃したそのあとに菊を植え、水
やり草をとつて心をこめて育て
てきました。

それ以来あれほど捨てられていたごみが、一つも捨てられなくな
り今もこの菊は晩秋の空のもとで
きれいに花の香りをとどめており
ます。この「小さな善意」が無言
のうちに一つの問題の解決点を見
だしてくれたことの意義はまことに
大きいものがあります。

私たちの町内の区域は広いがそ
のわりに道路事情がよくないので
まだ「小路」というイメージか
らぬけきれないものがあります。
また田んぼ、川続きが多いのでご
みの捨てられるところも多いわけ
で環境づくりについてはむずかし
いものがありますが、この「小さ
な善意」の一粒の種が芽ばえ、成
長していくとき必ず町内の前進と
発展があるものとかたく信じてお
ります。

良い空気、良い水、良い景色に
恵まれた郷土はこの大資源のもと
に培われていくことでしようし、
私たちの町内もこの使命感に徹し
環境づくりに努力したいものと思
つております。

畑町々内会長

加藤幸次郎

おもな内容

- 2面 五城目町の100年
青年の主張で佐藤さん全県3位
- 3面 教育委員に畠沢・石岩の両氏
再選
県稻作集団報賞で下樋口に
農林大臣賞に輝く
- 4面 種苗交換会購入物品の一部払
い下げのおしらせ
火の用心

「小さな善意」



NHKに青年の主張

一番町の佐藤テルさん

秋田県大会で三位入賞

H K 「青年の主張」秋田県大会はさる十一月二十二日にN H K 秋田放送局でおこなわれました。本町から出場した佐藤テルさん(二〇才、一番町)は「私の青春」を発表してみごとに入賞しました。佐藤さんが発表した内容は次のとおりです。

【私の青春】

青年たちが日ごろ考えている建設的な意見をのべあうN H K 「青年の主張」秋田県大会はさる十一月二十二日にN H K 秋田放送局でおこなわれました。本町から出場した佐藤テルさん(二〇才、一番町)は「私の青春」を発表してみごとに入賞しました。佐藤さんが発表した内容は次のとおりです。

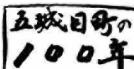
一人です。

五年間という普通小学校での学業のつらさに耐えかねた私には、六年目からは住みなれた家庭を離れての盲学校生活がはじまりました。四人兄妹の末っ子として生まれ、思ひがままに育てられたせい

25 逃した農学校

小野一

25



明治末から大正にかけて旧五城町の戸数は八百三十代から二十代へと、しだいに下降している。一見してジリ貧状態にあることがわかる。そこに大正十年の大火がおかかる。周辺の農村の窮乏も、町の不景気により車をかけた。町勢の転落を必死に防いだのは町政の中心にあった人々と町民の団結した力と、湖東部の主邑にさわしい町の財力だった。

大火に見舞われた翌年には、計画通り軌道が営業を始めて本線と町をつなぎ、電話も開通した。十一年、関東大震災復興で木材業界の景気が立ちなおり、種苗交換会が開かれた。十三年県内最初の公認グラントが矢場崎で完成、第一回神宮大会三県予選会が行われる。五城目町は県内の人々の目に不思議のように映じ、その底力に舌をもいたものである。

この頃、県では教育振興を重要な施策のひとつとして、中等学校の整備が具体的な日程となってきた。県中央部に北部の鷹巣農林学校の新設と南部の既設の大山農業学校と湯沢に農学校新設プランとの均衡から、農学校新設がとりあげられ、町理事者を強く刺激した。

義務教育が四年から六年に年限が延びたのが明治四十年、大正年になってようやくこれが地についた。そうすると中等教育の普及の不満足が目につく。県は大正年から各地に男女中の中等学校と実業学校を設置していくたが、手おくれだった。

十四年(一九二五)の県会に意見書として決議されたのは、南秋田

の九年間の盲学校生活は、あつとくうちに過ぎ去ってしまいました。そしてそこには、第二の人生といふべき「社会」が私を待ちわびていたのです。かつての夢に「病院勤務」がありました。以前より医師の下で働くマッサージ師にあこがれ、「自分もそなりたい」と、日夜祈り続けながらかわらず、いざ就職する段になつてみるとどうしよう。さすが相手は社会。自分は同じ視力障害の中でも全々見えない側。いわゆる「全盲であるから」ということで、就職を希望し

卒業まであと一ヶ月。すっかり途方にくれてしましました。そこで私は考えたのです。「どうせ希望どりの就職ができないらしい」と思ひきつて独立してみよう。さつそく家族より設備費として百万円程の投資を受け、臨時Sさん宅の片づみをお借りして、開業にふみきつたのです。

「開業」と一口にいっても、まだ年は若く、少しの社会経験もない私には、それは毎日が不

運びで、運営がいつばいになるのです。世の悩める人たちのため、今日も青春のすべてをはりきゅう・マッサージ業にかけている私です。

た病院や診療所からは、どこからもあつたりと断わられてしまうではありませんか。世間とはこんなにも冷たいものなのかな」と、その時ほど見えない自分がみじめに見えたことはありませんでした。しかし、職業に選択の自由の許されない私たち視力障害者は簡単に転職することもできません。それが患者を預かる者の心

得なのです。あれからはや半年。一心にあこがれ続けた病院勤務も、治療上の不安も、いつしかうそのように私から遠ざかり、今では訪れる患者さんの診療が楽しくさえ感じるようになりました。

「姉さん、膝がとても楽になりました。」「先生、肩がこんなに軽くなつて。」「そんな喜びの声を耳にするとき、私はほりきゅう・マッサージ師としての誇りと感激で、胸がいっぱいになるのです。世の悩める人たちのため、今日も青春のすべてをはりきゅう・マッサージ業にかけている私です。



種苗交換会購入物品の

一部払い下げのおしらせ

第九十三回秋田県種苗交換会も関係各位をはじめ、広く町民の力強い支えによって極めて盛会裡に終了しましたが、現在は経理を中心とした残務の整理を急いでおります。そこで支出を出来るだけ抑えるために、交換会で購入した物品の一部を左記によつて払い下げますので希望者は申し込みください。

るようおしらせいたします。

一、反射式石油ストーブ(日立)
定価九、五〇〇円を六、二〇〇円で購入、五、二〇〇円で二七個払い下げるもの。

二、対流式石油ストーブ(コロナ)
定価九、二八〇円を六、〇〇〇円で購入、五、〇〇〇円で三個

三、上質上敷(八帖敷)

- 二、八〇〇円で購入、二、二〇〇円で二枚
- 四、ビニール製上敷(八帖式)
- 二、四〇〇円で購入、一、八〇〇円で二〇枚
- 五、スタンダード灰皿
- 一、三〇〇円を一、〇〇円で一八個
- 六、仮設便所の便槽(ドラム缶)
一、五〇〇円で購入五〇〇円で十五個を

一、三〇〇円を一、〇〇円で一八個

一、三〇〇円で購入五〇〇円で十五個を

一、三〇〇円で購入五〇〇円で十五個を

一、三〇〇円で購入五〇〇円で十五個を

一、三〇〇円で購入五〇〇円で十五個を

歳末たすけあい

を

冬の健康メモ

そろそろ風邪の便りも聞かれるこの頃。マスクや厚着などの無駄な抵抗はやめて寒さに体を慣らし栄養運動、休養で抵抗力をつけ事が大切です。また、高血圧の人は戸外で卒中をおこしやすいので注意しましょう。

熱いふろも禁物です。やけども後二時より現金引き替えで物品をお渡します。ただし希望者が多いときは品目ごとに抽せんにより決定し、払い下げますので、出来るだけ希望者本人がお出でくださるようお願いします

捨てたりすることが平氣で行なわれています。

火災はお互に注意することによつて未然に防止できるものでありますから他人ごとと思わず家族みんなが消防の気持で、火の用心に真陥に取り組んでいただくようお願いします。

6歩きながらのタバコはやめる

二、ストーブについて

1ストーブは完全なものを使用し煙突もよく点検し完全な状態で使用する。

2ストーブ台の過熱を防止するため「たきがら受け」へ水を入れて使用する。

3煙突掃除は手まめにティネイに行ない、ススをためないようになります。

4石油ストーブには灯油以外の燃料を使用しない。

5石油ストーブの給油は完全に火が消えてから給油する。

タバコをはじめ子供の火遊び、石油ストーブ、石油風呂、たき火など火災原因のひとつ、ひとつが日常生活中に身近に関係あるものばかりです。

タバコをはじめ子供の火遊び、石油ストーブ、石油風呂、たき火など火災原因のひとつ、ひとつが日常生活中に身近に関係あるものばかりです。

就寝時まで完全に火の気を無くする。

2火の入れる前に必ず点検しからたきをしないこと。

3火の入れる前に必ず点検しからたきをしないこと。

4子供の火遊びについて

マッチは子供の手の届かない所に置くとともに常に子供の動静には注意する。

5たき火の後始末について

飛び火や、残り火の不始末、また燃えやすいものの近くでのたき火などが原因で火災が発生しています。近頃はせまい場所でゴミを焼く人がふえ、ときました時代に逆行する原始的なたき火は町の中ではやめてほしいものです。

今年も生活にこまっている人、病院で長期療養している人などみんな楽しい正月を迎えるようにいたしましょう。

明るい家庭をつくるにはまず健康から

火の用心の季節

本格的な冬の訪れと共にこしも火災シーズンを迎えました。

「火の用心」「火災予防」と声を大にして叫んでも、火事は一向に減らないばかりか、逆に年々ふえる一方です。火災原因のトップの座を占めているのはタバコです。

タバコをはじめ子供の火遊び、石油ストーブ、石油風呂、たき火など火災原因のひとつ、ひとつが日常生活中に身近に関係あるものばかりです。

タバコをはじめ子供の火遊び、石油ストーブ、石油風呂、たき火など火災原因のひとつ、ひとつが日常生活中に身近に関係あるものばかりです。

参考までに自治省消防庁が発表した今年上半期(一月～六月)の火災白書によると毎日全国のどこかで七分間に一件、一日二十九件の火事があり五、五人の焼死者、三一、三人の負傷者を出し二億六千九百万円が灰になつてゐるということです。

昔から「火の用心」ということばが繰り返し叫はれているようになります。

「火事は恐しい」「火事になつたら大変だ」ということは誰でも知っています。

1タバコについて
1吸いながらは必ずモミ消してから捨てる。

2寝タバコはしない。

3灰皿には水を入れる。

4灰皿の吸いがらを捨てるときは消火を確かめる。

5タバコとともに、マッチの燃えさしにも十分気をつける。

1入浴はなるべく早目に使用し